



特集

今年度の予算 どう使うの？

新年度 あいさつ



京都府教育委員会教育長
橋本 幸三

新学期がスタートし、はや1箇月が経とうとしていますが、新入生を迎えた学校では、子どもたちが新たな気持ちで勉強や部活動等に取り組んでいます。

これからAI（人工知能）が進化し、ロボットと競い合うような未来社会が来るかもしれません。それだけに、人間の持つ素晴らしい力—豊かな感性や感情、課題を解決する知恵など—を伸ばし、子どもたちに幸せな未来の創り手となってもらうため、京都府教育委員会では、学校教育の一層の充実に努めてまいります。

一方、家庭においても、読書活動や様々な体験機会を設けていただくとともに、子どもを上手に「ほめ」、「自分は価値がある存在だ」と感じる気持ち

を育てていただきたいと思います。

今、学校が様々な課題と向き合う中、多くの先生が遅くまで学校に残っています。しかし、子どもたちに質の高い教育を行うには、先生が前向きな気持ちを持って自ら研さんに励む時間も必要です。そのため、京都府教育委員会では、部活動に休養日を設けるといった、教職員の働き方改革を進めています。

今後も、豊かな学びの環境づくりに努めてまいりますので、保護者や地域の皆様方のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



どう使うの？今年の予算！

京都府教育委員会では、京都府の未来を創造する人づくりに向けた「京都府教育振興プラン」を着実に進めていくための予算を計上しています。

今回は、その中で、今年度の主な施策をご紹介します。
詳しい内容などは、京都府教育委員会のホームページに掲載していますので、是非ご覧ください。



平成29年度 2月補正予算及び
平成30年度当初予算 合わせた14カ月の予算 **総額 1,263億6,700万円**

※ **拡** は前年度より拡充 **新** は今年度から開始する施策（全校実施とは限らず、一部の学校や抽出実施が含まれます。）

約3億6,800万円

小・中学校

- 新** 平成32年度からの小学校英語の教科化に向けて、英語授業を充実するために、公開授業や研修を通じて小学校英語教育を先導する**英語教育推進教員を配置**します。
- 新** 小学校英語の教育環境を整備するために、**教員の事務作業等を補助するスタッフを小学校に配置**します。
- 新** 中学2年生を対象に英語4技能（「読む」「書く」「聞く」「話す」）**テストを行い、今後の英語指導に活用**します。



高校

- 新** 英語によるコミュニケーション能力を育成し、新しい大学入試に対応するために、**民間の英語4技能テストを受験する高校1年生へ受験料の1/2を助成**します。
- 拡** 全府立高校等に**外国人英語指導助手を配置**します。
- 拡** 府立高校生を対象に海外留学支援を行います。

学力向上対策について・・・

小学校での京都式少人数教育や、学力状況を把握するために小・中学校で行っている府独自の学力診断テスト、高校での希望進路実現のためのコース別補習・学習合宿等は引き続き行います。



約4億8,600万円

働き方改革 教職員の

- 新しい時代に向けた教育を推進するため、教員配置や外部人材の活用により学校体制を整備します。
- 新** 学校部活動支援のため、大会引率もできる**部活動指導員の配置**や**技術指導を行う外部指導者の派遣等**を行います。
- 学校業務のさらなる改善、「勤務時間」を意識した働き方の推進など、改革に向けた取組を進めます。



▷バランスのとれた学校生活を！
～「京都府部活動指導指針」の策定～
部活動の一層の充実・発展を目指し、京都府における部活動指導の基本的な事項や留意点をまとめた京都府独自の指針を策定しました。
<指針のポイント>
① 練習時間・休養日の適切な設定
② 医・科学の研究成果を踏まえた指導
③ 外部人材の活用における留意事項
④ 今後の部活動運営の在り方

約26億600万円

施設整備 府立学校

- 新** 峰山高校弥栄分校校地に、自分のペースで「自立心・主体性」を身に付けることができ、生徒一人一人のチャレンジをサポートする**新しいタイプの高校を新設**します。
【整備スケジュール】
平成30年度：設計 平成31年度：建設工事
平成32年度：開校
- 今年の夏頃完成に向けた鴨沂高校の校舎整備を行います。
- 施設をより長く安全に利用できるよう必要な改修を行います。

- 山城地域の特別支援学校における児童生徒数増に対応するために井手町に特別支援学校を新設します。
【整備スケジュール】
平成30年度：造成工事
平成31～32年度：建設工事
平成33年度：開校



約18億600万円

文化財保護



- 世界に誇る貴重な文化財を適切に保存し後世に継承するために、国宝・重要文化財建造物について、文化財所有者からの委託を受け保存修理を行います。
- 府指定・登録・暫定登録文化財等の保存修理等に対する助成を行います。
- 文化財建造物修理現場公開や京都府内遺跡案内等の文化財の公開・活用を行います。

約5億3,300万円

不登校支援 子どもの貧困・いじめ防止

子どもの未来を守る

- 拡** 貧困等の困難な家庭環境にある児童生徒を支援するために、教育と福祉をつなぐ**まなび・生活アドバイザーを配置・派遣**します。
- 拡** 学習が遅れがちな中学生等を対象に、地域住民の協力による学習支援を行う**地域未来塾の開設を支援**します。
- 様々な課題を抱える家庭に家庭教育支援員等が訪問し、課題解決に向けた支援を行います。

いじめ防止・不登校支援

- 拡** 児童生徒等へのカウンセリング等を行う**スクールカウンセラーを配置・派遣**します。
- 新** より相談しやすい環境を作るために、民間事業者と連携し、**SNSを活用した相談窓口の創設に向けた調査研究**を行います。
- 府認定フリースクールが行う学校と連携した教育活動への助成を行います。

いじめ防止・不登校支援として、全ての児童生徒へのアンケートや面談による早期発見、24時間電話相談、心の居場所サポーターの配置、いじめに対応するチームの派遣、適応指導教室の機能拡充等は引き続き行います。

ふるさと納税で 京都府の教育を応援しよう！



▶ 府立学校を応援！



1

卒業生にかぎらず、どなたでも寄附していただけます。いただいた寄附金は府立学校における教育の振興に活用します。

問 TEL FAX ☒ で申込書を請求
受 総務企画課
TEL 075-414-5706 FAX 075-414-5752
☒ soumukikaku@pref.kyoto.lg.jp

▶ 京のアスリートを応援！



2

将来、京都ゆかりの世界・全国クラスのジュニア選手を育成するために寄附金を活用します。

問 TEL FAX ☒ で申込書を請求
受 保健体育課
TEL 075-414-5861 FAX 075-414-5863
☒ hotai@pref.kyoto.lg.jp

平成29年度文部科学大臣優秀教職員表彰 受賞者

教職員

南丹市立園部小学校	教諭	米津 美穂
向日市立勝山中学校	教諭	上田 良一
宇治市立北宇治中学校	専門幹	藤野美奈子
京田辺市立大住中学校	教諭	草野謙太郎
舞鶴市立青葉中学校	教諭	小林 由美
京丹後市立久美浜中学校	教諭	小森 政志
京都府立洛北高等学校	学校図書館司書	仲 明彦
京都府立北稜高等学校	学校施設管理職員	川久保俊幸
京都府立綾部高等学校(東分校)	教諭	近本 大作
京都府立宮津高等学校	教諭	小栗永次郎
京都府立与謝の海支援学校	教諭	岡部 敏子

※在籍校は受賞当時の学校

教職員組織

農業教育に関する専門学科チーム(京都府立桂高等学校)



府立北稜高等学校 川久保 俊幸
学校施設管理職員

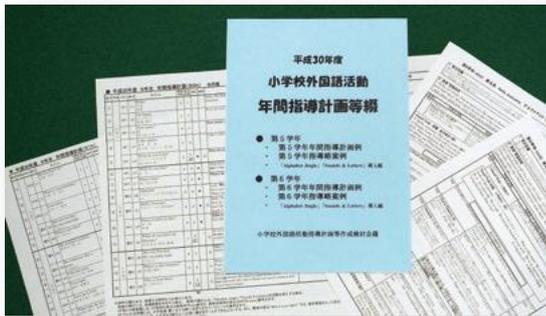
積極的に「安心・安全な学校づくり」に携わり、生徒の学習環境の整備のみならず、職員の働きやすい環境づくりに大きく貢献しています。

また、様々な教育活動に主体的にアイデアを提供しリーダーシップを発揮するなど、事務部の一員として高い自覚と責任を持っており、若手職員に大きな影響を与えています。

小学校外国語科導入に向けての取組を加速 中丹教育局

平成32年度の小学校新学習指導要領全面实施により、高学年では英語が教科化され、移行期間が平成30年度から始まります。その円滑な導入に向け、当局では、小中学校の教員も含めた検討会議を立ち上げ、この度、小学校5・6年生の年間指導計画例及び新教材の指導略案例を作成しました。

これらの活用によって小中学校間における英語科の接続が一層進むことを願っています。詳しくは当局のホームページに掲載していますので、ご参照ください。



全国初！暫定登録文化財1,016件登録！

近年台風や地震、火災などの自然災害が頻発し、貴重な文化財が失われる恐れが高まっています。また文化財に油状の液体が撒かれるなど、心ない行動をする人もいます。

そのような災害や人災から貴重な文化財を早期に保護するため、京都府教育委員会では、府独自、全国初の「暫定登録文化財」制度を創設しました。

平成29年度は1,016件の文化財を登録し、文化財保護のすそ野を広げ、修復・保存・防災等のための補助を行いました。

暫定登録文化財件数

(平成30年4月1日現在)

区分	件数
有形文化財(建造物)	548
有形文化財(美術工芸品)	397
有形民俗文化財	45
記念物(史跡、名勝)	26
合計	1,016



宝積寺(大山崎町)
木造毘沙門天立像

ひとりで 悩まないで！

電話教育相談
(24時間受付)

ふれあい・
すこやかテレホン
075-612-3268
または 3301
0773-43-0390

メール教育相談

◆「メール教育相談 京都」で検索してください。
◆携帯電話からも相談できます。
※携帯電話の場合、受信拒否設定を解除してください。



来所教育相談

京都府総合教育センター(伏見区)及び北部研修所(綾部市)で、臨床心理士、精神科医等が直接会ってお話をうかがいます。

巡回教育相談

乙訓(向日市)・山城(京田辺市)・南丹(南丹市)・丹後(宮津市)の各教育局、アグリセンター大宮(京丹後市)で、臨床心理士等が直接会ってお話をうかがいます。

来所・巡回教育相談のお申込みは、「ふれあい・すこやかテレホン」にお電話ください。

ネット
いじめ
通報サイト

ネット上でいじめを発見したら通報してください。



体罰
専用電話

075-612-5013
(毎週水曜日 11:30~18:30)

京都府高校生等 修学支援事業のお知らせ

勉強意欲がありながら経済的理由により
修学が困難な高校生等に対する修学資金の貸付をしています。

修学資金は生徒が将来返還しなければならない資金です。

お問い合わせ先

在学している高等学校等 又は
京都府教育庁高校教育課 修学支援担当

電話:075-574-7518

住所:京都市伏見区桃山毛利長門西町
(京都府総合教育センター内)